

平成22年度に建設工事で発生した事故事例（落下物・飛来物による事故）

事故概要：

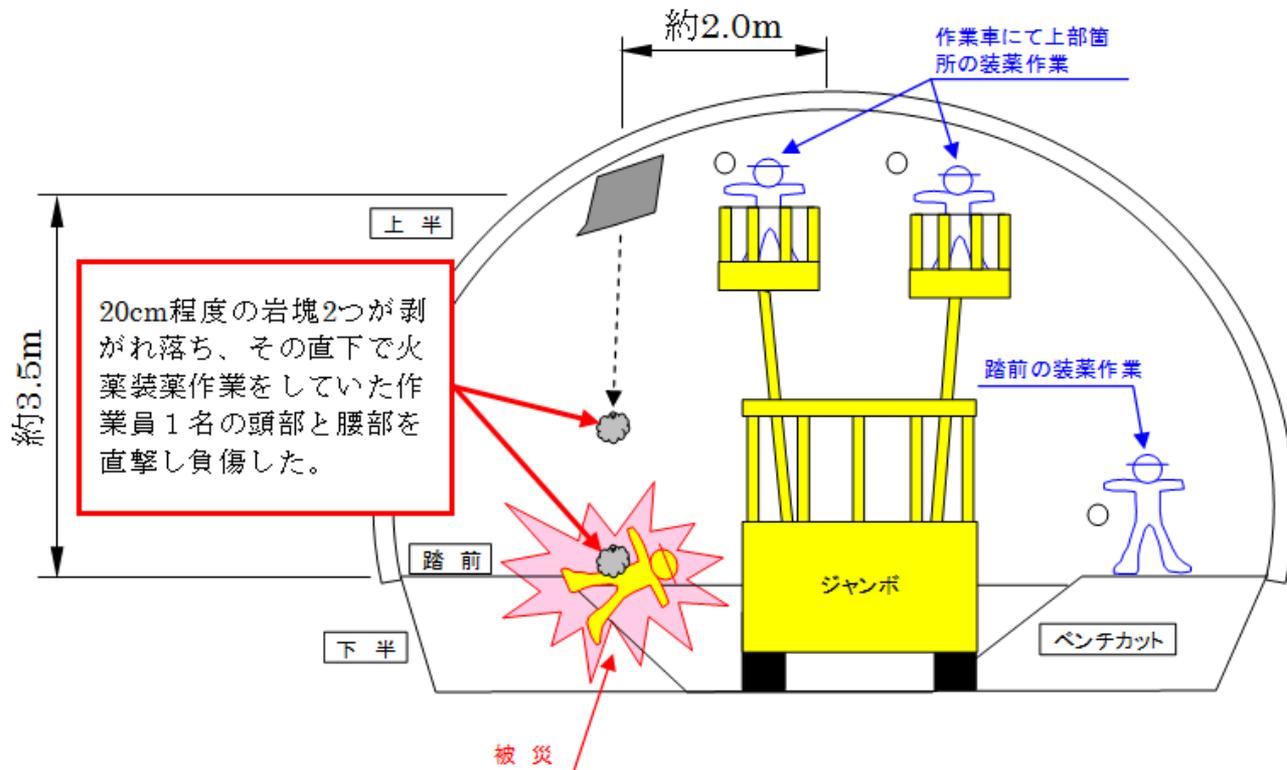
トンネル工事の発破工法掘削による上半切羽での火薬装薬作業中に、鏡吹付けコンクリートが施工してある切羽面から、20cm程度の岩塊が剥がれ落ち、作業員の頭部と腰部を直撃した。

事故原因：

・切羽点検を有資格者1名にて実施していた

改善対策：

・有資格者に加え10年以上のトンネル掘削作業経験者の2名にて点検を実施する



分類：トンネル、切羽

被害状況：2～3週間の入院加療（第2腰椎圧迫骨折）